

学校におけるジオパーク教育プログラム

(防災編) サポート事例集

ジオパークは、「地質・地形から地球の過去を知り、
未来を考えて、活動する場所」です。

三好ジオパークで提案する防災教育プログラムは、学校の学習指導要領における単元とも結び付けられる取組や、総合学習、学校安全活動、SDGsとの関連も視野に入れて、講義形式・現地視察・実践体験・郊外学習など、学校の要望に沿った総合防災教育プログラムメニューを作っていくことを目指すもので、現在三好ジオパーク推進協議会防災部会に所属する機関・団体や防災活動を行う関係者の皆様にご協力をいただき実施しています。

災害時の判断が、命を守る行動に明暗を分けた「釜石の奇跡」と、多くの子供たちが犠牲になってしまった「大川小学校」の教訓。失った命は決して取り返せません。地域で起こりえる災害を想定し、自分で判断し自分の命を守る行動ができる防災教育を広めて行くこととしています。

以下教育プログラム（防災編）事例を掲載していますので、ご参考にしてください。

事例 ①～⑫ 徳島県出前講座 2025年度（防災出前講座）

講座名	所属	内容
① 基本講座	危機管理部 防災人材育成センター	【講義】 ・地震の基礎知識(メカニズム・津波発生仕組みなど) ・被災事例及び被害想定 ・徳島で想定される地震 ・家庭や事業所のできる防災対策 ・地域のできる防災対策 など 【グループワーク等】 ・避難所運営ゲーム、クロスロードゲーム、避難リュックの作り方、 工作、ロープワーク(防災士会)、災害時の救急法(日赤) など
	南部総合県民局 地域創生防災部(美波) 津波減災・危機管理担当	
	西部総合県民局 地域創生観光部(美馬) 危機管理担当	
	日本防災士会徳島県支部	
	日本赤十字社徳島県支部	
② 中央構造線活断層帯直下型地震への備え	危機管理部 防災人材育成センター 西部総合県民局 地域創生観光部(美馬) 危機管理担当	【講義】 ・プレート型と断層型の地震の特徴 ・徳島県の断層帯 ・震度分布・被害想定とその備え
③ 災害時のボランティア活動	社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 とくしまボランティア推進センター	【講義】 ・災害時のボランティア活動について ・受入までの流れ ・活動事例 など
④ 消防団の活動	危機管理部 消防保安課	消防本部と連携して、消防団に関する次の内容を行っている。 【講義】 ・少年消防クラブの活動(DVD) ・消防団の活動 ・消防本部の役割、事業所との連携 など 【実技】 ・水消火器を使った消火活動 ・ロープワーク(縄の結び方) ※原則は「消防団の活動」に関する講義を実施 ※実技は要望があれば関係機関と調整。実施できない場合もある。
⑤ 災害時の要配慮者対策	保健福祉部 保健福祉政策課	【講義】 ・避難行動要支援者の個別避難計画について ・(福祉)避難所での要配慮者対策について ・徳島県災害派遣福祉チームについて など

⑥ 障がい種別の特性に応じた防災対策	保健福祉部 障がい福祉課	【講義】 「支援ハンドブック」を使って、障がい種別の特性や災害発生時の対応などを説明
⑦ 災害時の健康管理について	保健福祉部 健康寿命推進課	【講義】各地域の保健所と連携して、次の内容で行っている。 ・災害時の感染症について ・薬の備蓄等の日頃からの備えなど ・これまでの支援活動を踏まえ避難所運営についてのお話 ※救急処置など実技は行っていない
⑧ 企業防災について	経済産業部 経済産業政策課	【講義】 BCPについて説明 ※実践的なことについては商工団体を紹介するなどをしている。
⑨ 農村地域における災害への備え	農林水産部 生産基盤課	【講義】 ・災害発生時の農地及び農業施設の対応 ・災害復旧までの流れ(制度や災害復旧事業など)
⑩ 住宅・建築物の耐震化と減災化	県土整備部 住宅課	【講義】 ・耐震化と減災化のすすめ ・徳島県の対策(耐震診断・補助など)
⑪ 水害に備えて	県土整備部 砂防防災課	【講義】 ・気候変動と近年の水害 ・水害の基礎知識 ・水害から命を守る方法を知る(日頃の備えと早めの避難) ・役立つ防災気象情報等の入手方法 ・ファミリータイムライン(家族避難計画)を作ろう！
⑫ 土砂災害に備えて	県土整備部 砂防防災課	【講義】 ・気候変動と近年の土砂災害 ・土砂災害の基礎知識 ・土砂災害から命を守る方法を知る(日頃の備えと早めの避難) ・役立つ防災気象情報等の入手方法 ・ファミリータイムライン(家族避難計画)を作ろう！

事例 01～09 徳島河川国土事務所（吉野川流域講座）

吉野川流域講座			
一般テーマ（小中学生用含む）			
No.	分類	テーマ	概要
01	治水	吉野川の概要	吉野川の地形の特徴や、河道の変遷、洪水の歴史、計画の歴史などを紹介
02	治水	吉野川の工事 (築堤・漏水対策・内水対策等)	築堤、漏水・耐震・内水対策など河川工事を紹介
03	管理	吉野川の河川管理	河川管理業務の概要、出水時の樋門操作、不法投棄の状況などを紹介
04	利水	吉野川の水利用	吉野川の水の利用状況などを紹介
05	治水	危機管理	吉野川出水状況、水防活動、洪水時の情報伝達を紹介
06	環境	吉野川の自然環境	吉野川の水質の状況、吉野川の動植物などを紹介
07	ダム	ダムの役割と効果	ダムの洪水調節、利水のためのダムの役割などを紹介
08	砂防	吉野川の砂防	土砂災害の実態、砂防事業などを紹介
09	その他	吉野川に関すること	上記以外で吉野川で知りたいことなど

事例 ①～③ 四国山地砂防事務所

- ① 当事務所が管理している、降雨体験装置、土石流 3D シアターによる体験
(過年度事例) 高知県土佐市 蓮池小学校での防災 1Day キャンプ
- ② 高知県長岡郡大豊町・大豊学園における砂防学習会
- ③ 令和 6 年度 山城中学校 2 年生 有瀬地区地すべり対策事業排水トンネル見学

事例 ①～⑤ 池田中学校 2 年生 91 人

複数機関等のフィールドワークと組み合わせて実施

総合学習の時間を使って 5回 9コマ

① 6月12日(木) 三好ジオパークの特徴・防災士の活動(2コマ各1コマ)

ジオパーク推進室・防災士会

- ・三好ジオパークの特徴「動く大地が創った、空へつづく集落と吉野川の流れ」
砂を使っての活断層の動きの実験を交えたジオ防災学習など。
- ・防災士の活動と災害時の備えやハザードマップを活用した防災学習、災害時に命を守るための行動や対応など。

② 6月17日(火) 被災者の体験談 阪神淡路大震災体験者(1コマ)

一般社団法人 our.katu.company 代表理事(有)「よねざわ書店代表取締役」

- ・阪神淡路大震災の体験談、身を守るための防災グッズの紹介や災害時に備えて準備して置くものなど。

③ 6月25日(水) HUG避難所運営ゲーム(2コマ) 徳島県西部総合県民局危機管理担当

- ・避難してくる人達を表現したカードで避難所運営に関する疑似体験ができるよう用意されたカードを避難所に見立てた平面図(体育館・校舎・学校敷地全図)に避難をさす学習など。

④ 7月4日(金) 防災リュック「家庭での備え」(2コマ) 三好市防災士会

- ・事前学習で実際に家庭にあるものや、準備する防災リュックについて、考えて来ていただき、設定の避難要件に基づき班編成の中で相談し代表者が中身を発表
防災士の方がご自身の重さの異なった防災リュックによる重量体験と中身を説明
男性、女性の防災リュックの中身の違いと必要性など。

⑤ 7月8日(火)「避難所設営図上訓練」体育館図面を使用して(2コマ)

三好市危機管理課・三好市防災士会、ジオパーク推進室

- ・あらかじめ設定された避難所要件に基づき避難所を設営する図上訓練
完成した避難所設営図面をスクリーンに写し、班別に代表者が発表し、発表後に防災士が講評。

事例 ①～② 三野中学校 1年生 31人、3年生 27人

複数機関等のフィールドワークと組み合わせて実施

① 8月24日(日) ジオ防災学習 (60分)

「三野町の風景を探ると見えるもの」 ジオパーク推進室

- ・三好ジオ地域の特徴、景観・地形(土地の形)、讃岐山脈と四国平野(吉野川)
2つの農作物がある風景から見る大地とのつながり
扇状地(米造りのため山村用水)
中央構造線(断層)その正体、断層が動く時、土地はどう変化するかの実験結果
生徒への設問と回答を交えながら、ジオまで含むストーリーなど。

② 8月24日(日) 浸水災害など (60分)

「水害に備えて」 徳島県 県土整備部 砂防防災課

- ・ 水害から命を守る 自分自身の命は自分で守る（日頃の備え、早めの避難）
「熊本県人吉市」、「能登半島」の水害などこれまでの浸水等災害の状況
クイズ 堤防の内側はどっち（堤外地・堤内地）
水害について知ろう（土砂災害・洪水・外水氾濫・内水氾濫・高潮）
自分の住んでいる地域の水害リスクを知る。避難のタイミングなど。

■ 2学期からの防災教育学習

事例 ①～⑤ 昼間小学校 5年生 33人

複数機関等のフィールドワークと組み合わせて実施

総合学習の時間を使って 5回 6時間と5コマ

- ① 9月8日（月）三好ジオパークとは（1コマ） ジオパーク推進室
 - ・ ジオパークを通して学ぶ、わたしたちの地域の環境・防災
日本ジオパーク認定「三好ジオパーク」
フシギでステキな地形（不思議でステキな風景がたくさんある）
ずれ動く大地！！ けずれる大地！！ くずれる大地！！
超険しい溪谷、カクッと折れ曲がる吉野川（吉野川の流路変更）
ジオパークの取り組みなど。
- ② 9月16日（火）黒川原谷川見学（2コマ） 黒川原谷川で環境を学ぶ保存会
ジオパーク推進室
 - ・ 黒川原谷川での環境学習・・・歩いて、見て、感じる
美濃田の淵に近接し、豊かな自然が残り、生き物がたくさん住んでいる川
自然にやさしい工事、環境を守る活動
植物（落葉樹と野草の関係）、川の生き物（川底を這う・水中を泳ぐ・土に潜る）
自然体験（生き物を捕まえて特徴や生態を知る）など。
- ③ 9月26日（金）昼間小学校も位置する吉野川北岸の大地のヒミツを探ろう（2時間）
三好ジオパーク推進協議会
 - ・ 中央構造線の説明（特徴、露頭の希少性）観察、王地の扇状地の見学
300万年前から動いたことで、吉野川の北岸はどうできた？
体で体験するとわかる、北岸の特徴
讃岐山脈ができて、起こったこと、王地の扇状地の見学など。
- ④ 10月22日（水）排水トンネル見学（4時間） 四国山地砂防事務所
 - ・ 善徳排水トンネル見学（土砂災害から身を守るために）
四国は土砂災害の多発地帯（四国で起こった土砂災害）
がけ崩れ、地すべり、土石流（危険箇所、前ぶれに注意）
模型を使った土砂災害発生状況など。
- ⑤ 12月1日（月）防災リックの準備・ファミリータイムラインの作成（2コマ）
東みよし町危機管理課・同町防災士会、三好ジオパーク推進協議会、三好市防災士会

- ・家庭や学校など自分たちでできる対策
事前学習で実際に家庭にあるもの又、準備する防災リュックについて、考えて来ていただき、設定の避難要件に基づき班編成の中で相談し中身を発表
男性と女性の防災士の方が、ご自身の防災リュックの中身を説明
- ・徳島県提供のファミリータイムライン（台紙、アクションシール、回答の一例）を使って班編成でファミリータイムラインの作成など

○三好中学校 2 年生 50 人

複数機関等のフィールドワークと組み合わせて実施例

10 月 17 日（金）各クラスを 2 つに分け全 4 班「1 班 13 人程度」（2 時間 30 分）

主催 四国地方整備局吉野川ダム統合管理事務所

水資源機構 池田総合管理所

協賛 三好市、四国電力(株) 徳島支店

内容 座学：三好ジオパークの概要 防災教育「池田ダムを知る」

- ・動く大地が創った空へつづく集落と吉野川の流れ【ジオパーク推進室】
- ・吉野川総合開発の概要と池田ダムの役割と重要性【吉野川ダム統合管理事務所】
- ・ゲート管理橋からダムを見学 【水資源機構吉野川上流総合管理所】
- ・発電所説明（点検中のため見学なし）

○池田中学校 3 年生 80 人

複数機関等のフィールドワークと組み合わせて実施例

11 月 26 日（水）各クラスを 2 つに分け全 6 班「1 班 13 人程度」（3 時間 30 分）

主催 四国地方整備局吉野川ダム統合管理事務所

水資源機構 池田総合管理所

協賛 三好市、四国電力(株) 徳島支店

内容 座学：三好ジオパークの概要 防災教育「池田ダムを知る」

- ・動く大地が創った空へつづく集落と吉野川の流れ【ジオパーク推進室】
- ・吉野川総合開発の概要と池田ダムの役割と重要性【吉野川ダム統合管理事務所】
- ・ゲート管理橋からダムを見学 【水資源機構吉野川上流総合管理所】
- ・池田発電所説明と見学 【四国電力株式会社 徳島支店池田センター】

○三好中学校全校生 1 年生 43 人、2 年生 50 人、3 年生 49 人

12 月 18 日（木）学年別に分かれて防災教育学習（2 時間）

主催 東みよし町立三好中学校

特定非営利活動法人 徳島防災ネットワーク

協力 徳島県西部総合県民局 県土整備部（三好）河川・砂防担当

東みよし町危機管理課

社会福祉法人 東みよし町社会福祉協議会

みよしジオガイドの会

三好ジオパーク推進協議会

内容 学年別にて防災学習を実施

- 1) 動く大地がつくった三好地域の景観ージオから見る災害と恵み
 - 1 学年 図書室 (三好市ジオパーク推進室)
 - 2 学年 多目的 (みよしジオガイドの会 2 人)
 - 3 年生 情報室 (みよしジオガイドの会)

- 2) ファミリータイムライン
(徳島県提供：台紙、アクションシール、回答の一例) を活用
 - 1 学年 図書室 (徳島県県土整備部 三好)
 - 2 学年 多目的 (東みよし町社会福祉協議会)
 - 3 学年 情報室 (東みよし町危機管理課)

ジオ防災教育プログラムの流れ

